

【活動計画】〔 生物 〕部

◇ 年間目標

文化祭の展示を軸に、自身の研究内容や部活動全体としての活動が発表できるように、各自の研究を進める。また、生物を調査・飼育することにより、生命に関して興味を深める。

◇ 部員数

	男子	女子	合計
1年	2	1	3
2年	1	2	3
3年	2	1	3
合計	5	4	9

◇ 顧問・部活動指導員

顧問 2 名
外部指導員 名

◇ 活動日と活動場所

【活動日】 週 3 日

【休養日】 毎週 月 曜日 と 木 曜日 と 土 曜日 と 日 曜日

【活動時間】

(平日) 15:50～16:50 (延長届けにより18:30まで)

(週休日等) 8:30～12:30または12:30～16:30 (準備・片付けなどを含む)

* 休養日・活動時間は大会・大会前などは変更有(長期休業中などに振替えて休養)

【主な活動場所】

◇ 大会等の主な記録

令和4年度	令和5年度	令和6年度
理数研究校指定 Tokyo サイエンス フェア参加		

◇ 今年度の参加予定大会

○ (月)
○ (月)
○ (月)

◇ 年間(月別)活動計画

4月	5月	6月	7月	8月	9月
(週休日の活動日数) 0 日	(週休日の活動日数) 0 日	(週休日の活動日数) 1 日	(週休日の活動日数) 1 日	(週休日の活動日数) 1 日	(週休日の活動日数) 3 日
(平日の活動日数) 12 日	(平日の活動日数) 8 日	(平日の活動日数) 12 日	(平日の活動日数) 14 日	(平日の活動日数) 9 日	(平日の活動日数) 17 日
一斉部会 草むしり 研究題材探し	研究題材面接 計画書作成 調査・研究開始	河川調査 博物館見学	磯採集 文化祭準備	文化祭準備	文化祭展示 展示の解説
10月	11月	12月	1月	2月	3月
(週休日の活動日数) 0 日	(週休日の活動日数) 0 日	(週休日の活動日数) 0 日	(週休日の活動日数) 0 日	(週休日の活動日数) 0 日	(週休日の活動日数) 1 日
(平日の活動日数) 12 日	(平日の活動日数) 13 日	(平日の活動日数) 7 日	(平日の活動日数) 10 日	(平日の活動日数) 11 日	(平日の活動日数) 10 日
個人研究継続 森林調査 河川調査	個人研究継続 森林調査 野鳥観察準備	個人研究継続 野鳥観察	個人研究継続 野鳥観察	個人研究継続 野鳥観察	博物館見学